



各 位

平成 30 年 4 月 26 日

会社名 中越パルプ工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 加藤 明美  
 (コード番号 3877 東証第1部)  
 問合せ先 取締役経営管理本部副本部長  
 兼 管理部長 大島 忠司  
 (TEL. 0766-26-2404)

**平成30年3月期通期業績予想の修正および減損損失の計上に関するお知らせ**

当社は最近の業績の動向を踏まえ、平成29年9月27日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）において、固定資産の減損損失の計上を行う見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想(A)	95,500	0	0	0	0
今回修正予想(B)	94,824	▲1,242	▲1,312	▲5,226	▲391.40
増減額(B-A)	▲675	▲1,242	▲1,312	▲5,226	
増減率(%)	▲0.7	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	93,882	1,489	1,397	1,255	9.40

※平成 29 年 3 月 24 日付け「単元株式数の変更、株式併合および定款一部変更に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しましたため、平成 30 年 3 月期の通期業績予想における 1 株当たり当期純損失は、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。当該株式併合を考慮しない場合の 1 株当たり当期純損失は 39 円 14 銭となります。

2. 平成 30 年 3 月期通期個別業績予想の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 純利益
前回発表予想 (A)	89,500	▲400	▲400	▲200	▲14.98
今回修正予想 (B)	88,534	▲1,795	▲1,806	▲5,626	▲421.37
増減額 (B - A)	▲965	▲1,395	▲1,406	▲5,426	
増減率 (%)	▲1.1	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	87,722	925	1,134	110	0.83

※平成 29 年 3 月 24 日付け「単元株式数の変更、株式併合および定款一部変更に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しましたため、平成 30 年 3 月期の通期業績予想における 1 株当たり当期純損失は、当該株式併合を考慮した金額を記載しております。当該株式併合を考慮しない場合の 1 株当たり当期純損失は 42 円 14 銭となります。

3. 業績予想修正の理由

平成 30 年 3 月期の業績につきましては、印刷情報用紙の価格修正を打ち出し販売価格の復元に取り組みましたが、価格修正は限定的なものとなり、需要減少に伴う販売数量の減少を補うことはできず、販売数量、金額とも当初見込みを下回る見込みです。

また、営業利益、経常利益につきましては、工場の操業度低下および生産効率の低下により製造コストが大幅に増加いたしました。加えて、原燃料の調達コスト上昇等の影響もあり前回予想を下回る見込みであります。当期純利益につきましても、下記の減損損失の計上により前回予想を下回る見込みであります。

4. 固定資産の減損損失の計上

当社は、平成 30 年 3 月期の決算（連結・個別）におきまして、当社二塚製造部が保有する生産設備のうち、投資の回収可能性を勘案し、紙・パルプ製造事業に係る固定資産 3,763 百万円の減損損失を特別損失に計上する見込みです。

5. 配当予想について

平成 30 年 3 月期の期末配当予想については、1 株当たり 25 円の従来予想から修正はありません。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上